

## □ アナリスト週間相場予想

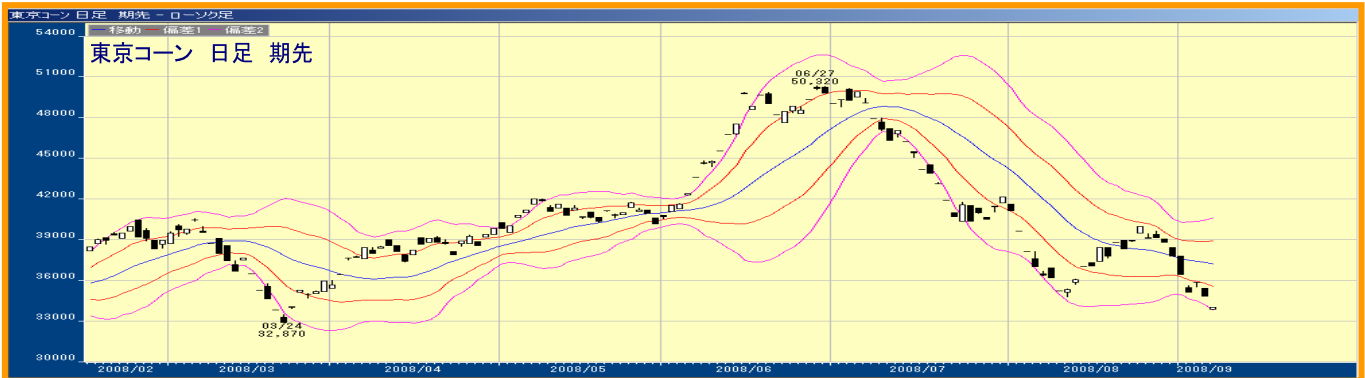
	 コーン Corn	 大豆 Soybean
江崎		
西		

## Pick up News

### 〔注目スケジュール〕

- 9/ 5 米農務省 (USDA) 週間輸出成約高  
米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
- 8 USDA週間輸出検証高  
USDAクロップ・プログレス
- 11 USDA週間輸出成約高
- 12 USDA需給報告  
CFTC建玉報告

## □ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京コーン先限日足のボリンジャーバンドを被せたものである。8月後半に戻り高値をつけた後急落。そして今日8/12安値34750のサポートを下回って引けている。流石にここまで売られると値頃感が働くが、実は日足14本RSIは30.37、8/12の同数値は27.21まで売られており、前回安値程の売られすぎ感を感じる必要はない。もしもこの8/12安値のラインに2日ルールフィルターをかけたとしても、明日引けまでにこのラインを回復できない場合は34750円のサポートラインを確りブレイクダウンしてしまったと判断すべきであろう。又、東京市場のボリンジャーバンドはきっちり収束した後ではないものの9月に入って拡散している。今日の日足が-2Σに乗っかる形を示現しているこの形は下降バンドウォークに入った可能性もある。どちらにしても月曜日の展開が明暗を分けるであろう事は間違いない。又、シカゴ市場のチャートに目を移すと、こちらはまだ8/12の安値485.25セントまで下値余地がある。そういった観点からはシカゴ大豆は8/8のサポート12セント所までの下値余地が乏しく感じる。よってコーンの売りを軸にして一般大豆の買いヘッジを少量入れるのが得策ではないかと考える。(9/5引け後現在)

## □ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

原油相場の急落に加え、低気圧へと変わった「グスタフ」によって中西部に降雨がもたらされたことで、コーン及び大豆相場は急落に見舞われている。グスタフの被害が想定を下回ることで、輸出積出港であるニューオーリンズでは短期間のうちに作業が再開される見通しとなっている。南部州の作柄への影響も事無きを得たようであり、グスタフによる影響は完全に相場にとってマイナスに作用していると思わなければならない。

問題は今回の降雨により、どの程度作柄が改善するかである。これは次回の米農務省の発表を見ないとはいっきりしないが、少なくとも何かしらの好影響が出ていると想定しておく必要がある。生育ステージの違いを考慮すれば、より降雨を必要としていたのは大豆であり、シカゴ相場の反応も大豆の下げがきつい。ただ、降雨による相場の修正はほぼ終わった可能性が高く、今後は12日の需給報告を睨んだ展開が見られそうだ。

9月需給報告においては、期初在庫(2007-08年度の期末在庫)、イールド、需要のいずれも修正余地があり、米農務省の予想を予想するという難しさがある。先日、FCストーン社はコーンの生産高見通しを下方修正し、大豆を上方修正した。プロファーマー社が実施したクロップツアーの結果とは異なるだけに、思惑が錯綜しそうである。

イベント前にはポジションを大きく一方に傾けるのは避けておくのが無難で、売り玉に関してはほどほど利食いとしておきたい。一方、突っ込みは拾い場と見たいところだが、まだ原油相場や為替が安定感を欠くため、買いは出来る限りオーバーナイトを避ける方針とすべきであろう。需給報告確認後には方向性がはっきりするものと思える。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

## ▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

## ▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。  
※上記取引証拠金は2008年9月1日現在の金額です。

## ▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から16,800円(往復)となります。  
※上記委託手数料は2008年9月1日現在の金額です。

## ▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。  
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)